



# しあ

議会  
だより

令和6年  
(2024)  
2月1日発行  
No. 107

それでは、班ごとに  
始めましょう。

志免町議会  
SNS始めました!



Instagram



Facebook

## 志免町議と語る会

3月定例会	6月定例会	志免町議と語る会…………… P2～5
9月定例会	12月定例会	令和5年度一般会計補正予算 主な条例…………… P6～8
		スバリ町政を問う…………… P12～21



# 今より面白くできる //



動画を  
作ったので  
みてね!

過去最高  
**92名参加**



議員紹介



議会活動



## アンケート(ご意見・ご要望)



20代

このような意見を言える場を  
また作ってください。



40代

とても有意義だったが、事前に  
議題がわかっていると時短に  
なったのでは。  
また参加します。

話す時間が短く足りなかった。  
又お願いしたい。



40代

時間が短い。  
また土日の昼に開催したら  
多くの方が参加できるのでは。



50代



60代

議員の顔が見れてよかった。  
またこういう機会を  
お願いします。



30代

知らない事ばかりで勉強に  
なりました。

多くの意見が広く周知され  
改善を望みます。



70代

テーマが限られて  
いることに疑問。



80代





# \\ きっと 志免は

第12回

11月  
14日

## 開かれた議会を目指して 志免町議と語る会を開催

今回のテーマ 学校教育と安心安全

グループごとにテーマに添ってワークショップ形式で話し合いをおこないました。

### 学校教育(総務文教常任委員会)

- ① いじめ・不登校について
- ② コミュニティ・スクールについて
- ③ 通学の課題について



コミュニティ・スクールの周知対策をすべきでは。

部活動の地域移行の現状は。



いじめを無くしていくための情操教育が必要では。

通学路の安全性の向上が必要では。



### 安心安全(厚生建設常任委員会)

- ① 地域防災について
- ② 道路の危険箇所について
- ③ 消費者被害について



消防団のなり手不足の解消が必要では。

自主防災組織の周知を。



公道の危険箇所を改善できないか。

消費生活センターの周知徹底が必要では。





# ありがとうございました

## 安心安全

### 厚生建設常任委員会関係

町長・執行部への提言

#### 地域防災

##### (1) 消防団

- ① 消防団員のなり手不足について、団員や団員家族への各種サービスや優遇措置の検討。
- ② 消防団OBが有事の際に活動できる仕組みづくりが必要。

##### (2) 自主防災組織

- ① 自主防災組織を増やすことや、周知、活性化のため、各町内会への出前講座を積極的に行う。
- ② 消防団OBを活用する。
- ③ 町内会役員の交代時に自主防災組織の引き継ぎをしっかりと行う。

#### 消費者被害

##### (1) 消費生活センター

- ① 消費生活センターの出前講座を、子ども、PTA、シニアクラブへ積極的に行う。
- ② 消費生活センターの活動・啓発の周知を銀行やコンビニエンスストアにお願いする。

今後、議員の一般質問へ

#### 道路の危険箇所

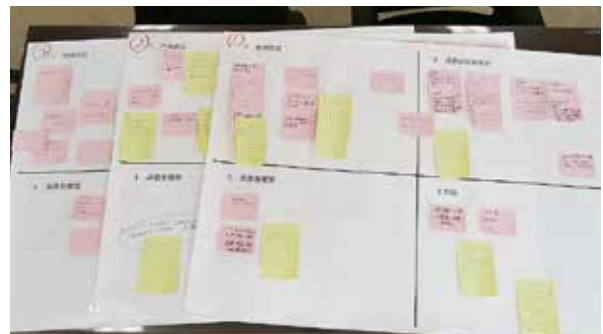
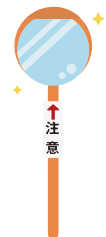
- (1) 交通安全指導員の人員不足解消に向けた処遇改善について、他自治体の状況を調査し、質問を行う。

#### 道路の危険箇所

- Q 街灯、側溝の蓋、カーブミラーを設置してほしい。
- A 具体的な要望があれば、町内会を通じて町に要望することになっています。

#### その他

- Q 公園や空き家の草刈り、のり面等の危険箇所の改善を行ってほしい。
- A 町内会を通じて町に要望することになっています。
- Q 古くなったバス停の待合所は改善されるのか。
- A 改善された箇所もあり、協議中の箇所もあります。



志免町議と語る会で頂いたご意見を、厚生建設常任委員会で協議しています。

## 学校教育

総務文教常任委員会関係

委員会継続審査

### いじめ・不登校

#### (1) 学校の対応について

- ① いじめや不登校に対する積極的情報開示・情報共有が必要。
- ② 担任教師だけでなく、補助員の体制の検討。

#### (2) 相談体制・ICTの活用

- ① タブレットを使った不登校児へのオンライン授業体制を整える必要性。
- ② 他自治体が導入している、タブレットを活用した相談体制の迅速な整備。

#### (3) 居場所づくり

- ① フリースクール等、子どもの居場所づくりの拡充。

### コミュニティ・スクール

#### (1) 制度の認知、推進方針の改善

### 通学の課題

#### (1) 通学路

- ① 通学路の安全性の確認と、危険箇所への迅速な対応

今後、議員の一般質問へ

### いじめ・不登校

- (1) \*バイスタンダー教育、バイスタンダートレーニングに対する今後の取組みについて質問を行う。

### 通学の課題

- (1) 危険箇所の改善状況や児童生徒への通学における対応について(通学指導、教材の荷重問題、バス通学問題)質問を行う。

\*バイスタンダー教育・トレーニングとは、いじめや差別などが起きた時、その現場に居合わせた第三者として、何らかの行動を起こすための知識の共有と実践を行うもの。

### コミュニティ・スクール

- Q コミュニティ・スクールがわかりにくい。
- A 議会だよりでも、再度掲載していきます。

### 通学の課題

- Q 通学路の危険箇所への対応は。
- A 毎年各校PTA活動により、要望がまとめられています。危険箇所の発見等があれば各小・中学校へお知らせください。



志免町議と語る会で頂いたご意見を、総務文教常任委員会で協議しています。



## 12月 定例会

12月定例会は、1日から13日までの13日間の会期で開かれました。  
議案11件が上程され、すべてを可決。  
人事案件1件、監査委員が牟田口武史議員に交代しました。  
一般質問は12月4・5・6日の3日間で、9人が行いました。  
また、11月27日に臨時会が開催されました。

### 令和5年度 一般会計補正予算(臨時会を含む)



6億2,869万円増↑

総額 **185億4,128万円**

### 町のお金 どう使われている?? (予算常任委員会で審査を行いました。)

#### | 予防接種健康被害救済

..... **4,448万円増↑** (全額国が負担)

11月27日臨時会 新型コロナウイルスワクチン接種を要因としてお亡くなりになられた方に対して、国より給付されるもの

**議員** 他に健康被害の相談件数は。

**答弁** 現時点で6名。

**議員** 国から認定された方への治療費等はあるのか。

**答弁** 治療費と医療手当が支給される。

#### | 上下水道代1か月分全額減免へ

..... **1億2,300万円増↑**

(一部国からの交付金を活用)

原油高騰や物価の高騰に対する経済支援として、水道料金及び下水道使用料(令和6年1月請求分)の全額減免を行う

#### 主な歳出

#### | 住民税非課税世帯への7万円給付

..... **3億3,775万円増↑** (全額国が補助)

物価高騰の負担感が大きい住民税非課税世帯への負担の軽減を図るため給付するもの

**議員** 給付は年内に間に合うのか。

**答弁** システム改修等で間に合わない。給付は2月以降の見込み。





## 子ども医療費 増額へ

1,850万円増↑(県より830万円補助)

子どもの医療費が不足するため増額するもの

**議員** 増額した理由は。

**答弁** インフルエンザ等で医療費が増加したため。

## 債務負担行為 (事業が複数年度にわたる場合に、予算の先取りを行う行為)

### シーメイト外壁等修繕工事

1億2,368万円(令和5年度契約締結の日から令和7年3月31日)

志免町総合福祉施設シーメイトの外壁タイルについて調査を行ったところ、全体の40%を超える広範囲において浮き、ひび割れ、欠損が確認され安全確認のため早急な対応が必要である

#### 予算委員会からの 要請事項

将来的に予定している大規模改修工事の中で外壁修繕工事はできないのか、本庁舎外壁との違いはあるのか等の質問もあがったが、緊急性、安全面、コスト面の3つの要素から、利用者の安全面をしっかりと考慮し、早急に対応するように要請した。

### 学童保育加配支援員 増員へ

2,340万円(令和5年度契約締結の日から令和7年3月31日)

配慮の必要な児童に対応する加配支援員10人分の経費

### 東小学校プール業務委託更新

1,388万円(令和5年度契約締結の日から令和9年3月31日)

志免町立志免東小学校の水泳指導業務委託料(対象:全児童, 実施回数:年4回)

### シーメイト調査研究特別委員会を設置

シーメイトの今後のあり方を総合的に検討していくため、12月定例会最終日に議長を除く議員全員で、シーメイト調査研究特別委員会を設置しました。

今後、誰もが足を運びたいくなる複合的な施設を目指して、様々な視点から議論を行っていきます。

シーメイト調査研究特別委員長 岩下 多絵 議員  
副委員長 藤瀬 康司 議員



落下する恐れがある、シーメイトの外壁



# 主な条例

## 国民健康保険税 産前産後は免除へ (令和6年1月から)



出産する被保険者の保険税の均等割・所得割額が免除

免除期間：単胎妊娠では4カ月間、多胎妊娠では6カ月間

## 会計年度任用職員へも 勤勉手当を支給へ



これまでは「期末手当」のみであったが、令和6年度から「勤勉手当」も支給されるようになる。

ひとくちメモ

### 期末手当と勤勉手当

期末手当：盆や年末などの期末に一時的に増えた生活費を補てんするために支給される手当

勤勉手当：勤務成績に応じて支給される手当で、期末手当と同時に支給される

## 手数料徴収条例の 一部を改正 (令和6年3月から)



- 戸籍証明書等の広域交付等が可能に本人や父母等の戸籍謄本が、最寄りの市区町村窓口で請求可能になる。(令和6年3月から)
- 戸籍(除籍)電子証明書提供用識別符号の発行に対応するための新設

**Q** どのようなときに利用するのか。

**A** 例えばパスポート取得の際に紙の戸籍謄本を持参していたものが、暗証番号を伝えるだけでよくなる。

- 市町村で受理した届書がデータ化される

## 税や保険料などの全ての納期限を 12月末から12月25日に改正 (令和6年4月から)

① 町民税、固定資産税、後期高齢者医療保険料 → 「12月末」を「12月25日」へ変更



② 国民健康保険税 → 「12月28日」を「12月25日」へ変更



③ 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の保険料 → 「12月末」を「12月25日」へ変更



理由：数年に一度、12月の支払確認が年越しとなることを解消するため。

## 議場に国旗、町旗を掲揚

令和5年3月議会で「議場における国旗及び町旗の掲揚に関する決議」が決議され、11月から議場に掲揚された。



## 能登半島地震 被災地へ議会から支援

1月1日に発生した能登半島地震の被災地に対し、西日本新聞民生事業団を通じて、20万円の支援金を送りました。被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。







総務文教常任委員会 開催日 10月19日、11月9日、11月27日



さくらルームでの配膳(志免中学校)



志免中学校の給食



西小学校の栄養教諭から説明を受けました

## 小中学校の給食の現況

### 安心安全な給食提供の確認

※大手給食事業所の倒産や物価高騰の中、志免町立小中学校の給食の現況を確認するため視察(試食実施)

10月19日 志免西小学校

11月9日 志免中学校

給食の提供は基準どおり行われている。

給食費の徴収や食品ロスも管理されている。

### 委員会より提言

物価高騰継続に対しては、来年度も引き続き給食費上昇分の公費負担を。

### 委員会より

- ・委託先が6校全て1社であることとで、注視が必要。
- ・さくらルームの地域開放など有効活用を。

## 町立小中学校の児童生徒数について

### 委員会より

各校の平等な教育環境を第一に考え、今後も児童生徒数のバランスについて議論していく。

- 今現在の小中学校の児童生徒数の格差が大きいのは教育格差につながるのではないか。
- 将来の35人学級、部活動において今後懸念される問題も多い。
- 町長と教育長に現状認識と将来の展望を問う
- **町長** 東中学校校区においては、今後人口増が想定されるので見守っていく方針。
- **教育長** 今後の増減を見守りつつ、各校の規模に合わせた教育や支援を行っていく。

学校ごとの児童・生徒数  
(令和5年7月14日現在)

西小学校	中央小学校
1,100(10)	926(8)
東小学校	南小学校
511(5)	386(7)
志免中学校	
1,002(18)	
志免東中学校	
490(12)	

( )は町内会数



## 厚生建設常任委員会 開催日 10月17日、11月2日、11月10日、11月28日



ふくふくプラザのレストラン「カルペ」を視察



うきうきルーム(水鉛公民館)

### 健康寿命延伸の取組は

#### 2040年までに健康寿命を3年以上延伸

国の方針である「健康日本21(第三次)」に基づき、来年度に「健康しめ21」を策定。健康格差を解消し、2040年までに健康寿命を3年以上延伸するため、高齢者医療・検診・介護情報を一括して把握できる規定を整備する。

他課との連携が可能になり、横の分野との協同、デジタルの活用、社会の変化に柔軟に対応等の見直しを進めていく。

#### 委員会より

- ・シニアクラブ会員入会へのPRも大事であるが、全国的に会員を増やしている先進事例を検証したらどうか。
- ・健康寿命を延伸するには、元気な高齢者はさらに元気に、介護が必要になる前段階での気づきやきっかけづくりが大事
- ・健康イベントは、町民に健康について考える良いきっかけづくり。
- ・スポーツフェスタとのコラボ企画等、イベント開催時にも他課との協働を積極的に行って欲しい。

### どうする？シームイトレストラン

#### ふくふくプラザのレストランを視察

他の自治体のレストランの成功例等の調査研究が必要であると考え、11月2日福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)内の就労継続支援A型事業所「カルペ」へ視察を行った。

バランスの取れた一汁三菜のようない理想的な食事が提供されており、メニューや、接客サービス等

は、就労されている障がい者にかりやすくマニュアル化され、やりがいを持って楽しく生き生きと働いてあった。

事業者は、障がい者に寄り添い地域の雇用にも貢献されていた。

#### 委員会からの提言

シームイトの今後のあり方について総合的に考える時期に来ているのではないかと考え、委員会と

- ・フレイル予防の3つの柱「栄養・運動・社会参加」といわれるが、現在各課で実施している事業がそれにあたるが、上手く連携しておらずもったいない。
- ・認知症サポーターも活用されていない。
- ・町民を巻き込むことが大事ではないか。

今後、町の取り組みを注視していくと共に、先進地の事例等の調査研究や、住民との意見交換も行う等、継続して行う。

して、シームイト周辺の発展は、志免町の福祉の向上や、更には町の発展に寄与するものと考ええる。

誰もが足を運びたくなる複合的な施設を目指すには、総合的に様々な観点から議論していくべき問題であり、そのためには、議会で取り組み、進めて行くことが重要である。



# 視察・研修



## 議会広報特別委員会 視察報告

- 宮城県美里町議会(10月31日)
- 宮城県柴田町議会(11月1日)

第37回町村議会広報全国コンクールにおいて、(編集・デザイン部門)(言語・文章部門)奨励賞を受賞した2議会へ視察を行いました。

より町民目線でわかりやすく見やすい広報にするために、この視察を今後の編集に生かしていきます。



議会広報特別委員会視察の様子  
(宮城県柴田町)

## 視察受け入れ

- 沖縄県北谷町議会広報調査特別委員会(10月25日)

編集方針、企画デザイン等の情報交換を活発に行うことができました。

ようこそ志免町議会へ



北谷町議会視察の様子

## 議員研修

- 議会改革研修(10月6日)

テーマ 議会改革について  
(議員間討議、SNS等を活用した議会情報の発信など)

講師 中村 健氏  
(早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長)

- 議会関係ハラスメント根絶のための議員研修(11月13日)

テーマ 政治分野のハラスメントの防止に向けて

講師 濱田 真理氏  
(ジェンダー総合研究所 代表)

テーマ 議員のコンプライアンス

講師 内田 一夫氏  
(元全国都道府県議会事務局 次長)

- 町村議会広報研修会(11月22日)

テーマ 広報紙制作の基本ポイント

講師 長岡 光弘氏  
(グラフィックデザイナー、ビジュアルアドバイザー)



講師の中村健先生



ハラスメント撲滅研修





# ズバリ// 町政を問う!

丸山 真智子 議員

13P

- ① もっと特徴を生かし町政運営を
- ② 七夕谷池、なぜ放置されたまま

佐藤 貴士 議員

14P

- ① 中学校部活動の地域移行へ
- ② 歩車分離信号の積極的導入を

小森 弘美 議員

15P

- ① 子育てしやすい環境の充実を
- ② 予防できる癌を知ってもらおう

岩下 多絵 議員

16P

- ① 若い世代に魅力ある居場所を

牛房 良嗣 議員

17P

- ① 「出産祝い金」で親子に安心を
- ② シニアの相談体制できないのか

藤瀬 康司 議員

18P

- ① 海外の子供達と関わる機会を
- ② 免許証を返納しやすい環境に

安河内 祐子 議員

19P

- ① 町民運動会こそ最大の地域活動

稲永 隆義 議員

20P

- ① 公共施設の改修計画の見直しを
- ② 悩み相談にタブレットの活用を

稲永 義美 議員

21P

- ① 町内催し時の執行部の関わりは
- ② 高齢者に金銭的な支援は

- 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問いた다는ことです。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で\*1問1答で行います。

\*質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

- 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。  
詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。

## もっと特徴を生かし町政運営を

### 町長 実感できる町政が問われている



まるやま まちこ 議員  
丸山 真智子

こちらから一般質問の動画が視聴できます



**問** 志免町は面積が狭く人口が多いので人口密度が高く財政効率がとても良い。それで下水道料金が糟屋地区で1番安い。

例えば、自主返納時に配布されるICカードを増額する、西小校区に子育て支援施設を建設するなど、財政効率の良さを生かせないのか。

**答** 増額については検討する。子育て支援施設の建設は難しい。

**問** 公園が多いのに活用されていない。平成の森公園を、子どもたちの意見を聞き再生したらどうか。

**答** 子どもの権利条例の実行委員と

意見交換をするので、使いやすい公園にするため意見を聞きたい。

**問** 町花は桜。ふるさと納税も活用し、十月桜や芝桜も植え、もつと桜の町をアピールしたらいい。記念植樹もできないのか。

**答** 桜は場所等があればぜひ植えたい。記念植樹も取り組みたい。

**問** せっかく、志免音頭があるのに、正しい継承が危ぶまれるが、動画にして公民館に配布して欲しい。

**答** 動画配信等もできれば行う。



総合公園に咲く十月桜

## 七夕谷池、なぜ放置されたまま

### 町長 活用は、もう1年待つて欲しい

**問** 七夕谷池が草茫茫で放置されたままになっているが経緯は。

**答** 池全周にわたり沈下や陥没などの劣化が見られ、多額の工事費用が必要なため貯水池として利用しないことを決定した。

**問** 荒れ放題は改善する方向に向かうのか。

**答** 今後の活用として、令和6年度中に決定したい。

**問** 隣接した民有地も放置されたまま環境がとても悪い。

私は不動産会社に電話してみたが、町長が、活用するために動いてもいい土地ではないのか。

**答** 私も所有している会社には電話をし、池のことも話した。しっかりと検討したいと言っていた。



荒れ放題の七夕谷池

#### その他の質問

・クラウドファンディング型ふるさと納税や企業版ふるさと納税で財源の確保を



## 中学校部活動の地域移行へ

### 教育長 十分考察をしながら推進したい



さとう たかし 議員  
佐藤 貴士

こちらから一般質問の動画を視聴できます



**問** 志免中学校・東中学校2校で部活動に所属している生徒の数・割合は。

**答** 志免中学校は610人で60.8%、東中学校は374人で68.8%となっている。

**問** 先生の負担軽減ということもあり部活動の地域移行も始まっていると思う。

志免中学校・東中学校2校の部活動の外部指導者の数は。

**答** 志免中学校が5人で5部活動、東中学校が9人で9部活動。

**問** 令和7年度までに中学の部活動は、地域に完全移行とのことだが、考え

はあるのか。

**答** 人材確保に最善の努力をしている。教員の働き方に関する希望も踏まえ、十分考察しながら推進したい。

ひとくちメモ

部活動の地域移行とは？

これまで中学校・高校の教員が担ってきた部活動の指導を、地域のクラブ・団体等に移行すること。



中学校の部活動



志免町役場前交差点信号

## 歩車分離信号の積極的導入を

### 町長 歩車分離信号を検討したい

**問** 歩車分離信号は交差点の事故防止には有効な手段。志免町における歩車分離信号の設置箇所、通学路にあたっては歩車分離信号は。

**答** 志免城戸と迎田南の2箇所、小・中学校の通学路となっているのは、志免城戸交差点。

**問** 通学路における歩車分離信号の設置予定箇所、あるいは設置の要望が出ている箇所は。

**答** 通学路の設置予定箇所は現在ない。志免中学校より新屋敷交差点にこの要望が出ている。

**問** 志免町役場前交差点は南里1・南里3・王子・志免6と4つの町内会の子供達の通学路となっている。

こういった交差点こそ歩車分離信号を導入すべき。

**答** 場所によっては有効なことだと思つ。今後の歩車分離信号については検討してまいりたい。





## 子育てしやすい環境の充実を

### 町長 地域が子どもを見守る体制へ



こもり ひろし 議員  
小森 弘美

こちらから一般質問の動画が視聴できます



**問** 志免町の0歳から4歳に対して、地域子育て支援拠点は幾つか。

**答** 0歳から4歳までの人数は令和5年10月現在で2242人、地域子育て支援拠点は子育て支援センターに1か所設置している。

**問** 地域子育て支援拠点事業の一環を町の保育事業所、NPO法人等多様な主体の参画による地域の支え合いで今後行っていく考えは。

**答** 出張サロンを町内中学校2校で実施。さらに、ふれあいセンター、西地区社会体育館、別府つくし保育園に出向き事業を実施。  
今後も町内の保育所等の施設の協

力を得て事業を展開するよう検討。

**問** 子育て支援拠点の全国平均は1.9か所。志免町の利用する親子に対して1つは少ないのでは。

**答** 地域が子どもを見守る体制でないことは承知している。歩いていける地域の公民館単位での事業等、参考事例を検討し、よりよい子育てができるよう努めていく。

#### ひとくちメモ

**地域子育て支援拠点とは？**  
公共施設・空き店舗・公民館・保育所等の児童福祉施設・小児科医院等の医療施設など、子育て親子が集う場に適した場所のこと。



志免町の地域子育て拠点支援事業を担う  
子育て支援センター

## 予防できる癌を知ってもらおう

### 町長 接種の大事さ説明する必要あり

**問** 令和4年度にHPVワクチンの積極的勧奨が再開。中学1年生が標準接種の年齢に当たるが、志免町の若い女性の命を守るためにも、子宮頸がんはワクチンで予防できるとの啓発を、今一重積極に行うべきと考えるが。

**答** 接種をされるお子さんの事は保護者にワクチン接種の大事さを説明する必要がある。理解を得ながら進めていきたい。

**問** 女性だけに感染予防を強いるのではなく男性も予防に取り組むべきでは。

先んじて実施する町、町民の健康を大切に考える町としてHPVワクチンの男性への接種費用の助成に関して町の考えは。

**答** 子育て世代の支援に繋がると認識する。今現在、国も定期接種に向けて検討を進めていると伺う。

先んじて志免町でとのことだが、しっかりと国の動向を見据えて進めていきたい。



HPVワクチン接種を  
勧奨する  
厚労省リーフレット



若い世代に魅力ある居場所を

町長 今までの盲点、今後検討する



いわした かずえ 議員  
岩下 多絵

こちらから一般質問の動画が視聴できます



**問** 今年はWBCや各種目のワールドカップ開催等スポーツイヤーだった。わが町も多数有名選手を輩出。町のコミュニティの根幹はスポーツと文化であると考え、既にクラブチーム等の活動が盛んであるが、今あるものを更に育てるといった支援拡充への考えは、

**答** 青少年特別育成補助金の交付や、郡県大会へ出場する選手への助成金、九州・全国大会等へ出場する選手に奨励金を交付。青少年所属の登録団体には体育施設使用料を全額免除等もしている。

**問** 志免中にはクラブチーム所属の生徒は100名以上と聞く。学校への支援は、

**答** 地域と子ども達がスポーツで繋がることはコミュニティスクールのみならず、地域コミュニティを築く上で大変意義深い。学校への支援はその仕組みづくりを行うことだと考える。

**問** ラグビーやサッカーをする場所としてシーメイトグラウンドの芝生化計画は。周辺住宅地へ砂の飛来防止、地球温暖化対策にも繋がるのでは。

**答** これまでも検討してきたが、まだまだ課題が多い。検討が必要。

**問** バスケットボールの3on3ができるような公園、中学生等若い世代が思い切り体を動かせるような公園がない。スケートボード等禁止箇所を増やすのではなく可能箇所を考える議論や姿勢はないのか。

**答** 確かに中高生が思い切り体を動かせる場所が本当にないとつくづく感じている。

**問** 学生が放課後や休日に友人と集まり談笑して過ごせるような居場所がない。カフェ図書館やミーティングスペース、ワーキングスペースみたいに武雄市の図書館のような、若い世代が喜ぶお洒落な空間があってもいいのでは。

**答** 町民図書館ではスペースが限られる。公共図書館としての役割バランスを考え居心地の良い新しい空間づくりを研究していきたい。

**問** 10〜30代の若い世代が体を思い切り動かせるような場所や、憩いの場所としての空間等若い世代の居場所を考えるそういうところに町は目を向けてほしい。

**答** これまで中高生や若者に、着目した施策が取れてなかった。今回町民センターの改修をする中で居場所についても町として取組を検討しなければいけないと考える。

**問** 3人制のバスケットボール。何人か集まれば誰でも手軽に遊び感覚で楽しめるもの。正式には3×3(スリー・バイ・スリー)

ひとくちメモ

3on3とは

3人制のバスケットボール。何人か集まれば誰でも手軽に遊び感覚で楽しめるもの。

正式には3×3(スリー・バイ・スリー)



学習、ミーティングができるフリースペース (福岡市東区なみきスクエア内)



公民館横の駐車場に設置されたバスケのゴールポスト(篠栗町乙犬地区)



## 「出産祝い金」で親子に安心を

### 町長 国の動きを見て町も取り組む



うしふさ よしつぐ  
牛房 良嗣 議員



こちらから一般質問の  
動画が視聴できます

**答** 少子化、出生数の減少は将来日本を背負って立つ世代の減少大変危惧している。

**問** どうして子どもを産まない社会になったのか。出生数減少にストップをかける町の対策は2020年国勢調査によれば全国1718の自治体の51.2%の885の自治体が過疎地域の指定を受ける。またこの30年間安部首相のエンゼルプランに始まる少子化対策すべて成果なし。  
志免町の平成17年から令和6年の10年間の子ども出生数は500人以上が平成27年から令和3年の7年間は400名へ落ち込み令和4年にはなんと363名へ急落する。

**答** 少子化対策、貧困対策については国の推移を見極めたうえで町とすることができることをやっていく。

**問** 今回の「出産祝い金制度」の提案は70年以上に及ぶ出生数の減少に歯止めをかけ若い世代が安心して喜んで出産できる社会への転換を目指す第一歩になる。  
第1子誕生10万円、第2子目20万円、第3子目以降30万円を考えると。貯え少なく給料も安い若い世代の親子への経済支援・出産祝い金はバラマキではない。若い世代親子への大切な投資、10年20年先には2倍3倍になって返される。  
町が一丸となって子育て世代の応援を全国自治体の模範となれ。

## シニアの相談体制できないのか

### 町長 体制づくり必要進めていきたい



**問** 人生100年時代、元気シニアに仕事と生きがいを①庁内一体の支援体制の構築②シニアの求職、暮らし、困りごと相談③立ち寄りやすいわかりやすい場所へ相談体制づくりを。  
**答** 庁内では各課ごと前向きに取り組んでいる。立ち寄りやすい相談センターの設置は検討する。





## 海外の子供達と関わる機会を

### 町長 いい機会があればその方向に



ふじせ やすし  
藤瀬 康司 議員

こちらから一般質問の  
動画が視聴できます



**問** 中学生がバスに乗る習慣を身に付けるために、無料で利用ができる定期券を交付しては。

**答** 予算的に導入は難しい。

**問** 通学の他に塾通いや買い物、部活など使うことができ、学びの場として考えるのであれば安い。

**答** 乗車習慣を身につけさせる目的で交付するのは無理がある。

**問** 職場体験の授業を受けることが今後の夢や目標になるのでは。

**答** 体験活動は大変重要なこと。取り入れて進めていきたい。

**問** 子どもたちは海外の人と関わることで海外や言葉に興味をもつことができる。関わる機会は。

**答** 英語体験できる施設で様々な体験をした。異文化や異言語に興味を持つきっかけになり好評。来年もできないか検討している。

**問** 志免町と国外都市と姉妹提携を結び、子どもや大人も海外交流する機会をつくっては。

**答** 海外の子どもたちと触れ合う機会が多ければ、進む道も違ってくる。どのような目的かが大事だと思う。



NPO法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡

## 免許証を返納しやすい環境に

### 町長 役場で返納が可能か検証する

**問** 免許を返納することは戸惑い不安があると思う。来年から始まるオンデマンドバスが高齢者の移動を支えると言っても過言ではない。町として返納しやすい環境整備はできているか。

**答** 広報誌、ホームページで周知を行っている。

**問** 町では自主返納で5000円の西鉄バスICカードが1回もらえる。須恵町は毎年4万円分もらえる。

**答** 人数も違うので検討する。

**問** 免許返納するためには粕屋警察署が試験場まで行かなければいけない。返納するにも身体の負担と時間がかかる。役場で返納することができればいい。それが志免独自の支援だと思うが。

**答** 役場でできれば、免許返納がしやすくなると思う。粕屋署と連携を取り、可能か検証する。



## 町民運動会こそ最大の地域活動

### 町長 声がもしあがれば検討するべき



やすこうち ゆうこ 議員  
安河内 祐子

こちらから一般質問の動画が視聴できます



**問** 町民運動会こそ最大のコミュニケーション活動だと思うが、今年も志免町は開催されなかった。開催をしないと決められるに至ったのは、

**答** 令和4年2月に各町内会に、町民運動会の在り方に関するアンケート調査を行い、30町内会のうち半数が開催を希望しない、との回答だった。その後再びコロナ禍の拡大で、昨年も中止となった。

今年においては、昨年の10月から11月にかけて、30町内会全てのヒアリングの結果を踏まえて、町が町民運動会の「廃止」を決定し、併せて参加型のイベントとして、スポーツフェスタを企画することとした。

**問** 今回のスポーツフェスタの参加人数は、

**答** 当日の参加人数は625人だった。

**問** 町としての評価は、

**答** 雨天や一部混乱はあったが、充実した内容であり、成功したと思っている。625人の多くの町民を喜ばせることができた素晴らしいイベントだったと評価している。

**問** 町民運動会は毎年3000人〜4000人規模の方々が参加し行われていたが、

**答** 人数だけで図られるものではない。町が町内会の意見の総意を無視して、町民運動会を続けることは大変難しいと考える。

**問** 全国の市町村でも、4年ぶりに開催した市町村は多々あり、出場選手の選抜等が厳しくなっていることは同じである。が、時短や

内容を見直し、工夫検討され行われている。志免30町内会の賛否が、同数であったにも関わらず「廃止」という町の判断は納得し難い。

**答** 町内会同士の関係が悪化する可能性があり、継続性も難しい。

**問** スポーツフェスタも良いイベントであったが、子どもから高齢者までが関わり合うコミュニケーション(地域)活動とは少し違うと思う。より多くの町民が集まる場でこそ、地域内交流だけでなく、複数の地域間交流の場となる。真に「顔見知る」コミュニケーション活動ではないか。

又、そのような場でこそ、わが志免町の「志免音頭」も、継承されていく場と考える。

今一度、町民運動会の意義を見つめ直し、方法やアイデアを出し合って、ぜひもう一度、志免町民大運動会の再開を。

**答** やはり町民運動会は、あった方がいいという声があがれば、それはまだまだ検討するべきではないか。



町民大運動会の再開を



## 公共施設の改修計画の見直しを

町長 令和6年度に見直す



いねなが たかよし  
稲永 隆義 議員

こちらから一般質問の  
動画が視聴できます



**問** 志免町公共施設個別施設計画には、令和2年度から令和11年度迄の10年間の改修等の実施計画が示されている。建設単価高騰の折、計画の見直しが必要ではないか。

**答** 令和6年度に見直しを実施する。

**問** 役場の改修は令和5年度から令和7年度の計画になっているが。

**答** 町民センターの改修が始ったばかりで、少し後ろにずれる可能性がある。

**問** 公民館の改修計画についてはどうか。

**答** なるべく地域公民館の改修の計画

は崩さないようにしたい。

**問** 見直しの計画期間は。

**答** 令和6年度から当面の目標として10年間の計画としたい。

**問** 第2期志免町中期財政計画(令和3年度から令和7年度)の見直しも必要ではないか。

**答** 令和6年度に計画の見直しを行いながら、健全な財政に努めていきたい。

現行の志免町公共施設個別施設計画  
(10年間の主な改修スケジュール)

	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2028 (R11)
町民センター			長寿命化改修							
志免町役場										
町民体育館										
ふれあいセンター										
志免南保育園										
シーメイト									大規模改修	
生涯学習1号館										

この他に、10年間で13の公民館の長寿命化改修が計画されている。(経営企画課のホームページに掲載)

## 悩み相談にタブレットの活用を

町長 教育委員会と相談し早めに作成



いつでも、どんなことでも  
相談できるように

**問** いじめ・不登校対応には町もいろいろな支援を強化しているが、小中学校のいじめ・不登校の認知件数は減少していない。発生後の対処療法に力を入れても減少しないのではないかと考える。

昨年12月定例会で質問した、静岡県掛川市のタブレットを使った相談アプリ「こころの相談ノート」の検討結果を伺う。

**答** 志免町のタブレット機能でもできるのであれば取り入れたい。

**問** あまり時間をかけずにお願したい。志免町は子供たちからの相談に乗れる体制は整っている。聞き出す仕組みが不足していると考ええる。

**答** いじめについては小さなうちに摘み取るのが大事。

教育委員会とも相談し、他自治体の事例を参考に早めに作っていききたい。





## 町内催し時の執行部の関わりは

### 町長 役場も一緒になり動かなければ



いねなが よしみ 議員  
稲永 義美

こちらから一般質問の  
動画が視聴できます



**問** 文化・スポーツ大会等への参加案内並びに参加促進は、どのように行われているのか。

**答** 年間行事等は広報、ホームページ等で紹介、掲載。また年初に町内会や公民館長さんには年間行事表を取り来ていただいている。

スポーツ協会主催行事は、5月に町とスポーツ協会・スポーツ推進委員、公民館体育部長の3者会議を実施しお知らせしている。

**問** 昨年から文化・スポーツ大会への町民や町内会の参加が、少ない。特に子どもたちの大会は、参加者や参加町内会が非常に少なく、今のままでは大会の継続が困難になり、

子どもたちの活躍の場が失われる重大事由となる。主催を他団体に移管していても任せるだけではなく、今こそ町長はじめ担当部署が強いリーダーシップを発揮し参加を呼びかけすべきでは。

**答** 町内会の皆さん方、役場も一緒になって、文化・スポーツを絶やささない。衰退させない動きをしなければならぬと思っている。



#### その他の質問

・市街化調整区域の変更など  
「志免町ビッグバン」的な構想は

## 高齢者に金銭的な支援は

### 町長 町で出来ることを検討していく

**問** 高齢者に金銭的な支援は、何が行われているのか。今後検討は。

**答** 敬老金の給付金事業のみ。

**問** 説明通り。その給付事業も年齢の制限を受け、縮小された状況。子どもは、国や町の皆で守り育てることに異議は無いが、どうしても高齢者が置き去りになってしまうとバランスが崩れると思う。高齢者も町で守るところは守るといふ、しっかり考えた予算組みを切に願いたい。

**答** 町で出来ないことが多いわけだが、その中でも出来ることをしっかり町として検討していかなければと思う。高齢者の方々が長く住み慣れた所で、生活出来るような対策を取ることが、町や私たちに課せられた責務ではないかと思っている。しっかりその辺は、検討していきたい。





いいね!

# 志免町



## 「ねっこぼっこ」結成40周年記念行事開催



子ども向けおはなし会



大人向けおはなし会

昭和57年親子読書会としてスタートした「ねっこぼっこ」が、こんなに長い間続けてこられたのは、関わったボランティアの方々の「良い本を子供達の手に」の熱い思いがあり、事実お話を聴いている子供達が、お話の主人公に心を重ねて、様々な表情を見せ、作者や画家の思いや読み手の気持ちまでもわかろうとする言葉の力を感じとれます。

しかし、最近の子ども達は、多くの時間を電子メディアに占められ、このままでは子ども達の言葉の発達を遅らせ、意欲、集中力、思考力など人としての力を弱めていくのではと危機感をいただいています。

私達も、高齢化、後継者問題など悩みはありますが、まだまだ子ども達の為、私達の活動は続けなければと改めて感じる40周年でした。

ねっこぼっこ代表 記

### 議会よりコメント

子ども達の心に栄養を与え続けた40年の活動。感謝の気持ちがいっぱいです。これからも期待いたします。

### 議会広報特別委員会

2名増員となり、8名体制となりました。今後 SNS を活用して最新の情報をお届けできるよう、さらに頑張ります。

稲永 義美 藤瀬 康司 佐藤 貴士 野中 秀樹 安河内 祐子  
(新任) (新任)



丸山 真智子 丸山 卓嗣 議長 荒牧 裕樹 委員長 小森 弘美 副委員長  
(発行責任者)

お知らせ

お気軽に  
傍聴にお越しください。

次回の定例会は

# 3月1日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。

手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です。

メールアドレス [gikai@town.shime.lg.jp](mailto:gikai@town.shime.lg.jp)

